

梶中学校だより

令和4年12月 8日
 住所：梶町4-28-5
 電話：06-6902-0813

園児との交流を通して幼児教育を行いました！（2年生）

2年生では福祉理解学習として「高齢者・障がい者・幼児」の3つのことについて学習を行っています。今回は、幼児教育として、正門前の梶らいごうじ学園の4歳児と5歳児クラスの園児を梶中学校に招待して各クラス毎に4日間行いました。また、各クラスにおいても4つのグループに分かれて園児たちと楽しい時間を過ごしました。生徒たちは、園児たちに楽しんでもらおうと自分たちでゲームを考え準備をしました。写真にあるのは、「じゃんけん列車」と「だるまさんが転んだ」です。その他にも、「ハンカチ落とし」「ピンポン玉リレー」「イス取りゲーム」「爆弾ゲーム」「かくれんぼ」など多岐にわたっており、どのグループも楽しそうでした。ただ、生徒の中には幼児と遊んだ経験が少ないのか、戸惑いを隠せない生徒もいました。



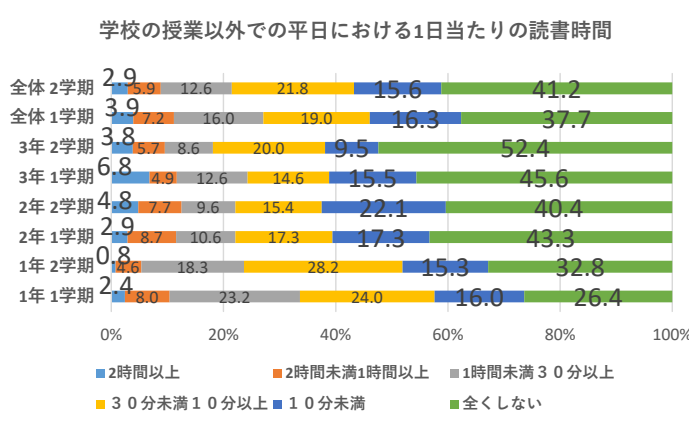
園児たちは、10月下旬頃より、毎週のように梶中学校に来て、グラウンドで遊んだり、サッカーをしたり、避難訓練をしたりしています。来週は「凧あげ」も予定されています。隣接する学校同士ですので、交流を深めていきたいと考えています。

本来であれば「外部の施設等へ訪問しての福祉体験学習」を実施したいのですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、校内での実施として工夫しています。生徒たちは、この学習で学んだことをしっかりと心に刻んで、これからの生活に取り組んでほしいと思います。

園児が帰ったあとの振り返り

もうじき冬休み、読書に親しもう！！

図書委員会では、図書委員作成のPOPを展示して、図書室内で本の紹介を行っています。また、今年度の新刊本も図書室に置いてあります。読書は、知識を増やすだけでなく、読む人の世界を広げられます。色々な場面を想像するなど、映像では得られない素晴らしい経験も出来ると考えています。2学期の期末テストも終了し、もう少しまで冬休みとなります。冬休み中は、1人3冊まで借りることが出来ますので、ぜひとも図書室に行って本を手にして、読んでほしいと思います。先月行ったアンケートでは、1学期に比べて読書時間が減少している結果となっています。



3年生は難しいかもしれませんが、みんなが読書の世界に飛び込んでくれことに期待をしています。